

## WebSAM SECUREMASTER 導入事例

ウェブサム セキュアマスター

## トヨーカネット株式会社 様

セキュリティ基盤として統合ID管理システムを導入  
安全・安心な情報サービスの提供と、システム管理負荷の軽減を実現

機械・プラント、物流システム、建築事業を展開するトヨーカネット様は、基幹システム更新に際し、内部統制強化に向けグループ会社を含めた共通的なインフラの整備を進めています。その上で稼動する様々な業務システムのセキュリティを担保するための基盤として、「WebSAM SECUREMASTER」を用いた統合ID管理・アクセス管理システムを構築。これによって、セキュリティの強化と情報システム部門の大幅な負荷軽減を実現。現在、更なる安全・安心な情報サービス基盤づくりに向けて、全システムへの統合ID管理の適用を目指しています。



トヨーカネット株式会社  
取締役兼上席執行役員  
管理本部長

有田 貞雄 氏



トヨーカネット株式会社  
管理本部 経営管理部  
部長

児玉 啓介 氏



トヨーカネット株式会社  
管理本部 経営管理部  
情報システムグループ  
リーダー

横山 隆一 氏



トヨーカネット株式会社  
管理本部 経営管理部  
情報システムグループ

宮川 嘉正 氏

基幹システム更新期を迎え安全・安心な  
情報サービス基盤を構築し内部統制を強化

トヨーカネット様は、グループ会社を含む全社の情報サービス基盤の整備に着手し、その一環として統合ID管理&アクセス管理ソフトウェア「WebSAM SECUREMASTER」を導入しました。その背景について、取締役兼上席執行役員 管理本部長の有田 貞雄氏は次のように語ります。

「経営管理上でキーとなったのは、どのように内部統制を実施していくのかでした。情報サービス基盤の世代交代期を迎え、アーキテクチャの基本的な考え方を改めて整理する中で、大切な資産である各種データのセキュリティポリシーをきちんと定義し、システム間でのデータ連携方法とデータへのアクセス管理をどう行うかが大きな課題になりました。セキュリティを担保し、安全・安心に利用できる情報サービス基盤を実現する方法として、アクセス管理を生体認証による機械的な方法からソフトで行う方法へ転換する案が浮上してきました。しかもフレキシブルにアクセス権の管理ができ、管理コストが足かせにならないことも要件でした」

トヨーカネット様では、業務拡大に伴ってサブシステムが増え、各システムの管理者単位でユーザのIDを個別に管理していたため、人事異動に伴う各システムへの反映作業に遅れが生じ、業務に影響を及ぼしていました。それに加え、ユーザIDの棚卸作業に多大な時間とコストを要するほか、監査時に使用するログ分析結果の信憑性確保など、経営的に軽視

できない問題点を抱えていました。

「ユーザの利便性向上と管理コストの低減に向け、各事業部門にヒヤリングを行い、解決すべき課題を集約して最適な解決方法を模索していました」と管理本部 経営管理部 部長の児玉 啓介氏は述べます。業務上・システム管理上の課題として上がっていたのは、PC起動時の認証から各システムへログインする際に、そのシステムごとのアカウントが必要であり、IDとパスワードが覚えきれないためメモを残したり、手帳に書き写すユーザが見受けられました。また、システムごとに管理者が異なり登録情報に変更が生じた際、その反映に多くの時間を要するなど、ユーザ側・管理者側の双方にとって大きな負担になっていました。

業務システムの規模や要件を理解した  
NECのトータル提案が評価され、  
ポリシー策定段階から参画

トヨーカネット様では、これらの課題解決に向けパートナー探しに着手。管理本部 経営管理部 情報システムグループ リーダーの横山 隆一氏は次のように経緯を述べます。

「社内ネットワーク再構築をきっかけに、情報サービス基盤の整備に関して各社に提案をお願いしました。その中で、NECの提案が最も当社の業務システムの規模を理解し、総合的に要件をカバーしている点を評価しました。

システムごとにセキュリティ要件が異なると、1回の認証（シングルサインオン）ですべてのシステムを



社 名：トヨーカネット株式会社  
設 立：1941(昭和16)年5月16日  
資 本 金：18,580百万円  
従 業 員 数：201名(連結629名)

事業概要：機械・プラント事業(タンクの設計、施工および付帯工事を含むトータルエンジニアリング)、物流システム事業(配送システム、搬送システムなどの設計、施工および物流システムに関わるソリューションの提案)、建築事業(マンション、アパート、事務所などの設計、施工および鋼管杭の設計、施工)

U R L：http://www.toyokanetsu.co.jp

利用するためには認証の仕組みをセキュリティレベルの高いシステムに合わせる必要があります。すると、高度なセキュリティを必要としないシステムの利便性を失う可能性があり、生産性の低下が懸念されます。そこで、当社が求めたのは生産性を低下させず、散在している認証や権限情報をしっかり管理できる統合ID管理・アクセス管理システムでした。今回その基盤として選定した「WebSAM SECUREMASTER」は、国産ソフトで日本の組織特有の要件に対応していることも魅力でした

安全・安心な情報サービス基盤構築に向けて思い描いていたセキュリティポリシーの具体化にNECも参画し、トーヨーカネツ様とともにより良い方法を検討してまいりました。

「要件定義の段階では、NECに相談しながら進めてまいりました。この段階でNECからはさまざまなノウハウを出してもらい、非常に参考になりました」と管理本部 経営管理部 情報システムグループの宮川 嘉正氏はプロジェクトでの状況を語ります。

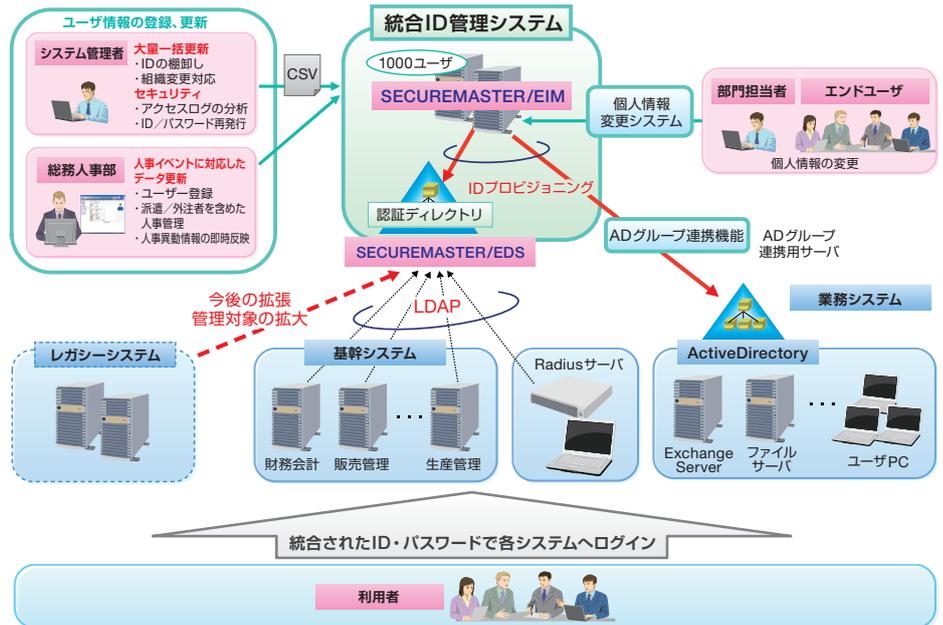
トーヨーカネツ様では、特にNECへシステム環境に合わせたシステム連携やデータベース連携、パスワードの一元化などに対する検討を任せただけで、ログインIDのコード体系の統一や社員に紐づく情報内容の検討などに注力できました。

### 統合ID管理&アクセス管理ソフトを導入し、安全・安心な情報サービス基盤を実現

トーヨーカネツ様では、情報サービス基盤構築の一環として、まずネットワークの再構築に着手し、シームレスなネットワーク基盤を整備しました。その段階で、許可していないPCのネットワークへの不正な接続を防止するなど、基本的なセキュリティ対策も施されました。

続いて行った情報サービス基盤の整備段階では、セキュリティ基盤として様々な業務システムや無線LAN利用などに用いるユーザID・パスワードの一元管理を行う統合ID・アクセス管理システムを導入。その実現に「WebSAM SECUREMASTER」を選定しました。「WebSAM SECUREMASTER」は、ID管理とアクセス管理を一元化するソフトウェアで、統制の取れた人と権限の集中管理を実現します。その特長は、まず重要なシステムから連携し、その後段階的に連携するシステムを追加するステップアップ導入が可能なこと、日本企業に特有な深い

### ● トーヨーカネツ様 システム構成図



階層構造や業務の兼務、定期的な一斉人事異動へ効率的に対応できることなどがあげられます。要件定義に十分時間をかけたトーヨーカネツ様では、グループ会社も含め2008年7月に統合ID管理・アクセス管理システムが稼働。安全・安心な情報サービス基盤を実現しました。

### 責任と権限の明確化によるセキュリティ強化を実現し、情報システム部門の負荷を軽減

導入後の成果について、横山氏はシステム管理者の立場から次のように述べます。

「統合ID管理・アクセス管理システムの導入前は、パスワード忘れによる再発行依頼が多くありましたが、導入後はほとんどなくなりました。また、これまで以上にユーザ1人1人に「個人によるID・パスワードの管理責任の意識付け」ができるようになり、システム部門の大きな負荷軽減につながっています」  
「ユーザ情報の一元管理により、入退社や人事異動時に伴う更新を全システムへ自動的に反映でき、手間が省けた分大幅に作業の効率化につながりました」と宮川氏。

トーヨーカネツ様では、統合IDの登録・管理は基本的に総務人事部門が担当しています。「総務人事部門、情報システム部門、ユーザそれぞれの責任と権限が明確になり、よりセキュリティの

強化に結び付きました」と児玉氏は、導入の大きな目的である内部統制の強化につながっていることを評価します。

情報サービス基盤のステップアップについて、横山氏は次のように構想を語ります。

「今後は、統合ID管理を全システムへ適用することを目指しています。また、システムによってはID・パスワードによる認証だけでは不十分なので、必要に応じて生体認証を加えるなど、さらにセキュリティを強化する予定です。

将来は利用端末の正当性を証明することにより、場所を問わない情報サービス提供を展開することも考えています。これは、たとえば新型インフルエンザ発生時に自宅で仕事ができるようにするなど、事業継続性を担保することを目的としています」

「プロジェクトでは、SEが優秀だったことを高く評価していますし、NECの製品の改善・改良にも期待しています」と宮川氏はプロジェクトを通じての感想を述べます。

「ソフトウェアのカスタマイズの力以上に大きいと感じたのは、NECの持つコンサルティングの力でした」と横山氏。

「社内では、NECのメンバーが親身になって一生懸命に取り組んでくれたことを高く評価しています」と児玉氏は締めくくりました。

お問い合わせは、下記へ

### NEC ITプラットフォームマーケティング本部 (ソフトウェアお問い合わせ)

〒108-8425 東京都港区芝五丁目33番1号(森永プラザビル)  
TEL: 03 (3798) 7177 FAX: 03 (3798) 8414  
【受付時間】9:00~12:00 13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・NEC所定の休日を除く)  
E-mail: contact@soft.jp.nec.com

●本カタログに記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。  
●このカタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承下さい。  
●本製品(ソフトウェアを含む)が、外国為替および外国貿易法の規定により、輸出規制品に該当する場合は、日本国外に持ち出す際に日本政府の輸出許可申請等必要な手続きをお取り下さい。  
詳しくは、マニュアルまたは各製品に添付しております注意書きをご参照下さい。